

がん患者のアピアランス支援について

保健所調整課

1. 概要

アピアランス支援とは、がん患者の治療に伴う、脱毛や肌色・爪の変化などの外見変化に対する医学的・技術的・心理的支援のことで、医療用ウィッグや乳房補正具などの相談に応じるなど、患者が自分らしく生活できるよう支援する。

2. がん相談支援センターでの取り組み

市内のがん相談支援センターにおいて、ウィッグ等の展示やアピアランスケアに対する相談・患者向け学習会などを行なっている。

〈取り組みの例〉

- ・がん相談支援センター内に、ウィッグや皮膚障害、爪障害に対処するためのカバー材や爪ケアグッズを展示
- ・ウィッグ等のパンフレットの設置
- ・乳房術後の相談会
- ・がん治療中・治療後の脱毛、頭皮ケア、爪、メイクスキンケア等に関するミニ勉強会
- ・タオル帽子(※)の提供
※ボランティア等から提供されるウィッグ着脱時に着用する帽子
- ・医療者向け研修会

3. がん相談支援センター連絡会での意見（年1回開催）

- ① 患者や医療者のアピアランスケアについての認知度が低いため、相談先などの情報の周知・啓発が必要
- ② 特にウィッグについては、大手の医療用ウィッグメーカーでは、アフターケアが充実しているが、患者の生活圏に店舗はなく、ウィッグの購入後の身近な美容院でケアを相談できることが、患者の療養生活の向上のため必要

4. 今後の方針

ウィッグケアが可能な美容院の拡大とその情報の提供

現在、アピアランスケアに対応できる美容院の情報がないため、対応できる美容院の情報を収集し、がん相談支援センター・保健センター等での相談の際に、がん患者等へ情報提供を行なう。

方法 : アンケート調査（令和元年11月）

対象 : 神戸市内美容連合会に所属している美容院（会員数401か所）

調査内容 : ウィッグの取り扱い、持ち込みウィッグのカットの可否など

調査結果 : 情報提供可能な美容院53件（12月10日現在）

活用方法 : アンケート内容を取りまとめ、今年度中には、がん相談支援センター・保健センターへ情報提供し、患者との相談の場で活用